

ドキシル＋アバスチン療法

診断名：白金製剤抵抗性再発卵巣癌

○投与スケジュール(1 コース 28 日間)

Day1(点滴):ドキシル(PLD) div 40 mg/m²

累積投与量 500 mg/m²までの投与上限あり(心筋障害)

Day1、15(点滴):アバスチン div 10 mg/kg

○注意事項

1. ドキシルはリポソーム化製剤なので点滴ルートへのインラインフィルター使用不可。
2. 定期的な検査の実施(血圧、尿蛋白、血液検査)。手足皮膚反応、口内炎、好中球減少、貧血、血小板減少は頻発。
3. 前治療 3 レジメン以上、白金製剤不応、原疾患による腸閉塞の既往、腹壁瘻孔形成・消化管穿孔・腹壁内膿瘍の既往、直腸・S 状結腸への浸潤、出血リスクのある者は不適。
4. 有害事象(海外第Ⅲ相試験:Grade3~4)
高血圧 7%、血栓塞栓症 5%、蛋白尿 2%、消化管穿孔 2%、瘻孔/潰瘍 1%等